



木の素材感を随所に活かした
明るく温かみのあるお住まい



今回ご紹介するお住まいは、昨年6月に来場いただき、お子様の学区の関係で決められたエリアでの土地探しからスタートし、この度お引き渡しとなった越谷市の「S」様のお住まいです。

とても気さくなご主人と、朗らかな奥様、とてもしつかりとした女の子のご姉妹のご家族です。

当初は、とにかくなかなか希望条件を満たす土地がなく、苦労しました。そんな中、奥様がご希望されていた「なるべく自然を感じる環境がいいな」という言葉が頭に残り、探していたところ、思わぬ物件が見つかり、紹介したところようやく興味を持っていただき計画がすすみました。

決まったら決まったので、次から次へといういろいろな問題が浮上し、その都度お客様とのご相談事、仲介業者、役所等との調整、対応に追われていました。

その都度、おらかな受け答えで、ご協力をいただいたお客様には、感謝の気持ちでいっぱいです。

ようやく建物の本格的な打ち合わせが始まり、土地に合わせた配置から、なるべくコンパクトにまとめた間取り



営業部 伊藤



屋根修理工事の詐欺

～「瓦が割れていますよ」に注意～

前回に引き続き、屋根修理業者が突然訪問し、必要のない屋根修理工事の契約を迫る詐欺被害の報告がありました。屋根に上り、「このままでは雨漏りする」「瓦が割れている」など嘘をつき、不安にさせる手口の様です。まず見ず知らずの業者に屋根に上らせないということが一番の詐欺被害防止策になります。

見ず知らずの業者が来た時の対応

- 絶対に屋根に上らせない
- 業者の名刺をもらいその日は帰ってもらう
- 会澤工務店にご相談ください



必見

YouTube

動画のお知らせ

会澤工務店のモデルハウスや施工例を紹介させていただいております。是非ご覧いただき、チャンネル登録お願い申し上げます。



営業部 小谷野



弊社ではフェイスブックやブログにて会澤工務店のこだわり、住まいのノウハウ、イベント、ニュースなどの情報を発信しています！Instagramでは施工例など素敵な写真をアップしております。是非ご覧になって下さい！



ぜひ、いいね！をお願いいたします。

会澤工務店ホームページ
<http://www.aizawakomuten.jp>



Facebookを
ご覧ください



Instagramも
ご覧ください



賃貸部 だより

最近入居者様から「トイレの換気扇が動かなくなりました。」
「換気扇から変な音がする。」などのご連絡をよくいただきます。

トイレの換気扇は、天井に取り付けられていることが多く普段は目につかないかもしれません。しかしトイレの換気扇にはホコリがたまりやすく、掃除しないと、吸い込みが悪くなって臭いがこもりやすくなったり、故障の原因になる恐れがあります。

そこで今回は、トイレ換気扇のメンテナンス方法を紹介させていただきます。換気扇のカバーは、その多くがシンプルな構造です。ドライバーがなくても手前に引き出すだけで取り外せるようになっていて、カバーと換気扇内部をそれぞれウェットティッシュや歯ブラシできれいに拭き取りましょう。この時、誤作動や事故を防ぐため、必ず換気扇のスイッチを切るようにしてください。換気扇が完全に止まったのを確認してからカバーを開けます。

何年もトイレの換気扇を掃除していない場合、またはホコリが予想外に多くて徹底的にきれいにしたい、そんな時には換気扇のファンを取り外しプロペラをつけおき洗うこともできます。

カバーを外した状態でドライバーを使い、ファンを止めているネジを外すと換気扇のプロペラを外すことができます。外したプロペラは市販の中性洗剤を吹き付けたり、ぬるま湯に洗剤を溶いたところにつけおきしてみましょう。歯ブラシでこすって汚れを洗い流し、しっかりと乾拭きしたら掃除は終了です。

ちなみにこの工程は「上級編」です。なかには、プロペラが外れにくい構造の換気扇もあるので、少し試して外れないと感じたら、無理せずに会澤工務店までご連絡ください。



三郷営業所 佐々木

感謝ふれあい祭り 中止のお知らせ

毎年11月に開催しておりました「感謝ふれあい祭り」ですが、昨年に続き今年も新型コロナウイルス感染症の流行を鑑み、誠に勝手ながら開催を中止させていただくこととなりました。ご参加を楽しみにされていた皆様にはご迷惑をおかけしてしまい大変申し訳ございません。

1年に1度皆さまとお会いできることが楽しみであったので残念な気持ちです。来年は新型コロナウイルス感染症の状況も落ち着き、またふれあい祭りを開催出来ることを楽しみにしております。



営業部 小谷野

木の家のふるさとから (五十八)

モック株式会社

遠藤

『ウッド・チェンジ』という言葉をご存じでしょうか？前号では今もなお続いている『ウッドショック』という木材の資材不足、価格高騰についてお話ししましたが、今回は『ウッド・チェンジ』についてお話しします。

なかなか聞きなれないかと思いますが林野庁が平成17年度から木材を利用することの意義を広め、木材利用を拡大していくための国民運動「木づかい運動」を展開しています。その一環として、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建物を木造・木質化するなど木材の利用を通じて持続可能な社会へのチェンジを呼びかけるのが『ウッド・チェンジ』プロジェクトです。

退任される菅首相が一年前の所信表明で2050年カーボンニュートラル、脱炭素社

会の実現を目指すと言いました。今後も建築業界において省エネ住宅や再生可能エネルギーなど今まで以上に普及が進んでいくことでしょう。その中で持続可能な資源の木は非常に大きな役割を担っています。

「植えて、育てて、伐って、使って、また植える」このサイクルを維持していくことが日本の山を守り、温室効果ガスCO2削減に大きく貢献します。この機会に『ウッド・チェンジ』という言葉を知っていただき、皆様の暮らしの中に今までより少しでも【木】が増えて日本中の森林が元気になることを期待しています。

10月が木材利用促進月間として定められました。さあ『ウッド・チェンジ』まずは何かを始めましょうか。

Tsubukun Column

前々回に音楽の事をコラムに書きましたが、今回も又音楽の話です。車に乗っている時はほぼユニゾンスクエアガーデンばかり聞いている私ですが、子供と一緒に乗っている時も音量を下げて音楽は流しております。

家族で買い物にお出かけしたある日、『トト(私の事)今流れてる音楽何?結構いい感じだねこの歌(7歳の息子)』と言ってきました。7歳に分かるのか?生意気な などとは全く思わず、エッという感じと凄く嬉しくなってしまうと、7歳の息子に上機嫌でユニゾンスクエアガーデンについて蘊蓄を語っている50歳のおっさんがそこにはいました。正直、自分の両親と好きな音楽やミュージシャンについて話す機会は今までなかったため不思議な感覚になりました。そのためか、今回の件で余計にテンションが上がって嬉しくなり、モンスターハンターのフィギュアを買ってあげてしまったのかもしれない。何でモンスターハンターのフィギュアを買ってもらえたのか理由は分からないけど息子は大喜びでしたが、それ以上に何でフィギュアを買ってやったのか理由が分からない上機嫌の親がイオンkazeにいました。

因みに、可愛い息子が気に入った曲は、“春が来てぼくら”という曲です。皆さんも機会があったら聴いてみて下さい。良曲ですよ。

営業部 津布久



こや散歩

私事ではございますが、新居に引越し、柄でもない家庭菜園に挑戦しようと思いました。全くの初心者の方、何かから始めていいのかわからない、設計のO課長からキュウリをお勧めしてもらい早速苗をカインズホームで購入し自宅に植えました。毎朝の水やりが日課になり、日々成長する姿がかわいらしい。そして最初の収穫はやはり感動的でした。ただのキュウリが特別なキュウリに感じました。

それから毎日のように収穫出来るようになり、キュウリ祭りにも疲れ、少し収穫をお休みすることに。しかしながらサボった分巨大化したキュウリが収穫され、結局はキュウリ祭りになりました。来夏は苗の数を減らすなど工夫したいと思っています。ただ簡単に育てることが出来るのでおすすめです。他にオススメの野菜がありましたら教えてください。

営業部 小谷野

